

森 香南子 五感で感じる COOL SPOT in 熊谷市



◆審査委員長講評

日本一暑いというのは、全国に通ずる話題なので、情報発信力があることを取り上げてもらい素晴らしい。また、暑いという不快なものをどうやって楽しむかというところを、五感で切り分けて紹介しており、情報の伝え方が上手でした。五感で地域を知るといのは、まちと一緒に生活しているみたいなきがでて、とても若い新しい感覚でした。

清原 貫永 文化あり 自然あり 吾野地区



◆審査委員長講評

地域を俯瞰して、地理的な描写が非常に良くできている。学校と地域の施設の場所的な関係が一目で分かりますし、どの地域でなにをやっているかが上手に書き込まれているので、地域を理解する非常に宜しい表現だと思えます。木にこだわった情報が入っているので、吾野のアイデンティティが良く紹介されていると思えました。

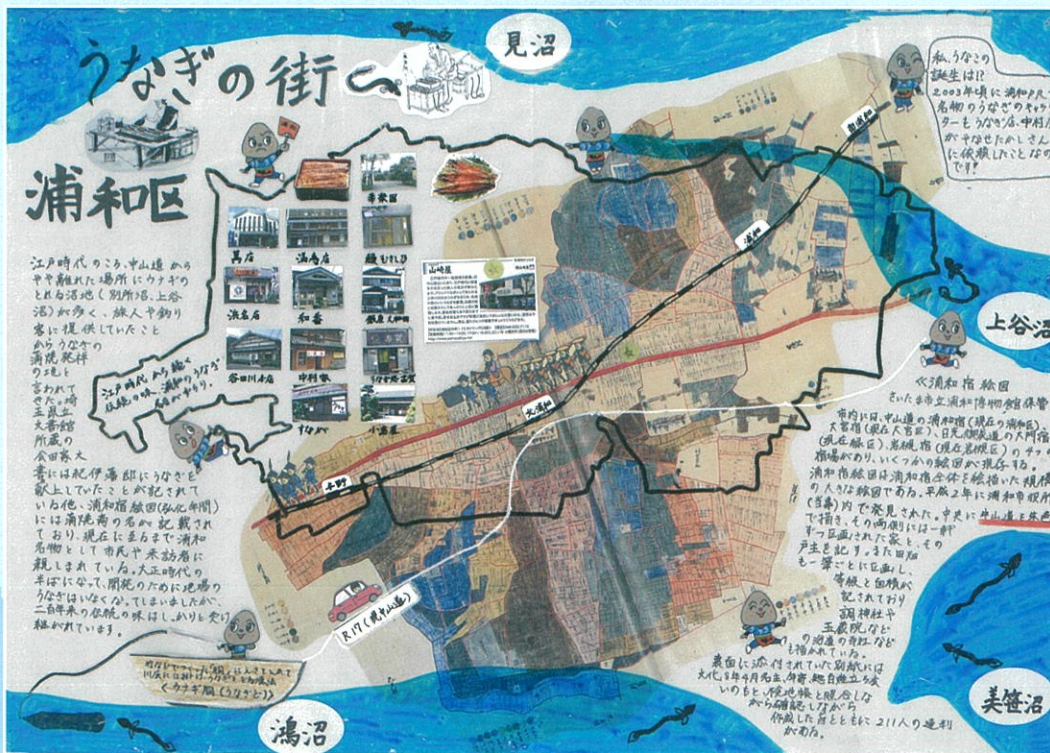
村上 煌宙 だいすき北浦和公園ビンゴ!



◆審査委員長講評

子どもの低い目線でみると、色々な発見があるのだなと分かりました。いつもそばにいないと、雪が降った公園なんて経験できないですから、情報としてすごくレアな感じがします。子どもの好奇心が直接的に表現されていて、自分も行って見て、生き物を見つけてみたいと感じました。

後藤 愛江 うなぎの街 浦和区



◆審査委員長講評

昔の地図を上手く使おうというこのアイディアは思い浮かばないし、そこで2重に重ねて、昔と今がクロスオーバーできる発想が素晴らしかった。浦和に住んでいる人にとっても、とても新鮮なものになると思う。